

# 3・4年(上)の特色 —新指導要領のポイント—

3・4年の学習内容は、指導要領では一括で示されています。この教科書の3・4年(上)では、発達段階を考慮し、身近な地域の学習を配置しています。また、できるだけ安全教育を早い段階で扱いたいために、消防・警察の学習を配置しています。

## 方位や主な地図記号

指導要領では新たに、「方位や主な地図記号について扱う(略)」と入りました。身近な地域や市について観察・調査するにあたって、適切に表現しました。

3・4年上p.10,11



学び方教室で、わかりやすく方位の調べ方を提示しています。

主な地図記号を示しています。

どうすれば地図がかきやすくなるかを示唆しています。

3・4年上p.12,13



地図記号を使った地図を提示しています。

3・4年上p.20,21



## 販売者側の工夫と消費者側の工夫

指導要領では、地域の人々の生産や販売に見られる仕事について、「販売者の側の工夫を消費者の側の工夫と関連付けて扱う(略)」と入りました。



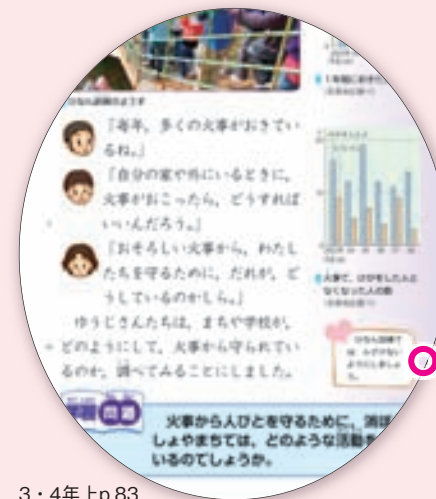
販売者側の工夫を提示しています。

消費者側の工夫と関連付けています。

3・4年上p.50,51

## 法やきまり

指導要領では、地域社会に関わって、「地域の社会生活を営む上で大切な法やきまりについて扱う(略)」と入りました。



3・4年上p.83



3・4年上p.108,109

法やきまりのはたらきについて、日常生活の中から見つめる目を養います。

災害・事故の防止

指導要領では、地域社会における災害及び事故の防止について、「事故防止や防犯を取り上げる(略)」と入りました。また、「関係機関は地域の人々と協力して、災害や事故の防止に努めている(略)」とも入りました。

3・4年上p.106,107



犯罪や交通事故などを防ぐための活動を、わかりやすく構成しています。



3・4年上p.110,111



3・4年上p.94,95

消防署や警察署、市役所などの行政機関のはたらきだけでなく、消防団や町内会といった地域の住民が組織する諸団体の活動を、あわせて扱っています。

古くから残る建造物

自分たちの住んでいる身近な地域や市(区、町、村)について、地域の様子は場所によって違いがあることを学習する上で、「古くから残る建造物」を扱うよう構成しました。

3・4年上p.16,17



3・4年上p.34,35

生活科から社会科へ

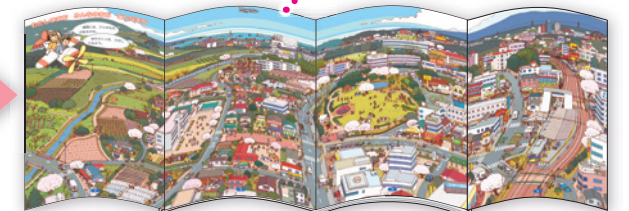
生活科は3年からなくなり、社会科は3年からはじまります。社会科のスタートとして、生活科で学習した視点をもりこんだイラストを提示しています。

日生活科の教科書に掲載されているイラストです。



3・4年上p.6,7

開くと  
折り込みを



3・4年上p.2,3,4,5